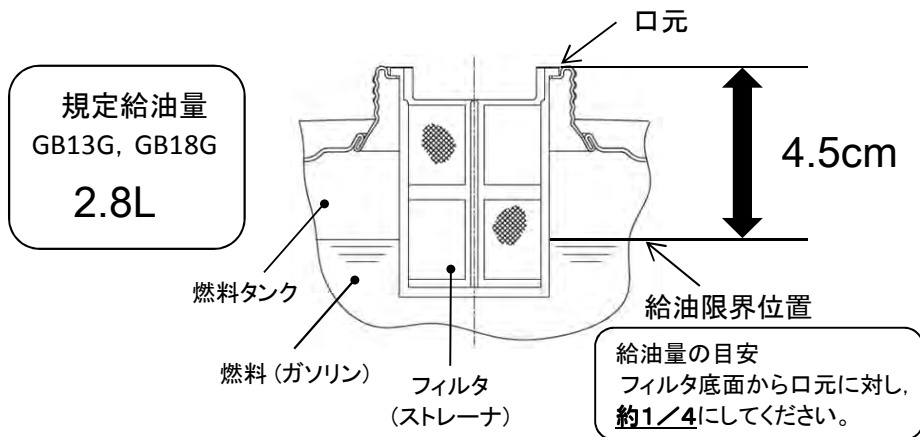


燃料補給について

- 燃料タンクに注入する場合は、エンジンを水平にし、図の給油限界位置を超えないように補給してください。
(使用条件により、給油限界位置は更に低くしてください)
- 燃料タンクキャップは確実にしめてください。



△ 禁止事項

- △ ● 燃料の補給は、屋内や換気の悪い所ではしないこと。
- △ ● 燃料補給時に火気を近づけないこと。(火気により爆発の危険性があります。)
- △ ● エンジンの運転中や、停止後すぐの熱い間は、燃料タンクの蓋を外したり、燃料の補給をしないこと。(燃料の補給は、運転停止後、2分以上冷却した後、行なうこと)
- △ ● 給油中にこぼれた燃料はそのままにしないこと。こぼれた燃料はきれいに拭き取り、拭いた布は火災に注意して処分すること。
- △ ● 給油時、燃料タンクの給油限界位置を超えないこと。
(温度上昇によって燃料が膨張し、漏れることがあります。)

△ 注意事項

- △ ● ガソリンは常に新しいものを使ってください。(古いガソリンの使用は、気化器内部に粘着物が付着する原因となり、運転不調を起こす恐れがあります)

XKG21738A
2017.6